

↓ここにシールを貼ってください↓

受験番号			

名前	
----	--

2025年度 須磨学園夙川中学校 第2回入学試験 解答用紙 算数

(※のらんには、何も記入してはいけません)

1

(1) 2300	(2) 27.182	(3) $\frac{4}{7}$	(4) $\frac{7}{2}$	(5) 80 L
-------------	---------------	----------------------	----------------------	-------------

※

2

(1) 2031 年	(2) 時速 3000 m	(3) 9 通り	(4) 14 回
(5) $\frac{92}{3}$ cm ³	(6) ウ	(7) 75 度	

※

3

(1) 最も大きい整数 98	(1) 個数 72 個	(2) 最も大きい整数 987	(2) 個数 432 個
(3) 条件をみたす4けたの整数のうち最も小さいものは1023である。 条件をみたす4けたの整数が全部で何個あるか数える。 千の位は1～9の9通りある。百の位は0～9の10通りのうち、千の位の数、千の位の数との和が9となる数以外の8通りある。十の位は0～9の10通りのうち、千の位の数、千の位の数との和が9、百の位の数、百の位の数との和が9となる数以外の6通りある。一の位は0～9の10通りのうち、千の位の数、千の位の数との和が9、百の位の数、百の位との和が9、十の位の数、十の位の数との和が9となる数以外の4通りある。 したがって、 $9 \times 8 \times 6 \times 4 = 1728$ (個)			
		最も小さい整数 1023	個数 1728 個

※

4

(1) 13 番目	(2) 26 番目	(3) 32 番目	(4) 19067
(5) $3 \times 3 \times 3 = 27$ だから27番目は4けたの整数のうちで最も小さい整数なので2000である。 $3 \times 3 \times 3 \times 3 - 1 = 80$ だから80番目は4けたの整数のうちで最も大きい整数である。 27番目の2000は4けたの整数のうち最も小さい整数だから4けたの整数すべての和を求めればよい。 千の位は2または5でありそれぞれ $3 \times 3 \times 3 = 27$ 個ずつあるから、千の位の和は $(2 + 5) \times 1000 \times 27$ 百の位は0または2または5でありそれぞれ $2 \times 3 \times 3 = 18$ 個ずつあるから、百の位の和は $(0 + 2 + 5) \times 100 \times 18$ 。同じようにして十の位の和は $(0 + 2 + 5) \times 10 \times 18$ 、一の位の和は $(0 + 2 + 5) \times 1 \times 18$ だから求める和は $7 \times 1000 \times 27 + 7 \times 100 \times 18 + 7 \times 10 \times 18 + 7 \times 1 \times 18 = 202986$			
		27番目 2000	数の和 202986

※

5

(1) $\frac{7}{3}$ cm ²	(2)体積 28.26 cm ³	(2)表面積 113.04 cm ²	(3) あ 12.56 cm ²	(3) い 113.04 cm ²
--------------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

※

※